



H.C.R.2026

第53回国際福祉機器展 & フォーラム

53rd International Home Care and Rehabilitation Exhibition 2026
- H.C.R.2026 & Forum -

出展要項

主催 全国社会福祉協議会、保健福祉広報協会

目次

01	H.C.R.国際福祉機器展について	...	3-6
02	H.C.R.2025 報告・実績	...	7-13
03	H.C.R.2026 開催概要	...	14-16
04	H.C.R.2026 出展にあたって		
1	出展メリット	...	18
2	出展・展示対象	...	19-22
3	出展方法、出展料	...	23-27
4	申込方法・今後のスケジュール	...	28-30
6	出展申込にあたっての重要事項	...	31-33
7	その他、出展にあたっての留意事項	...	34
8	(予定・ご案内)有料オプション	...	35

01

国際福祉機器展について

H.C.R.2026 ークリエイティブな未来を拓く

1974に始まったH.C.R.は、福祉関係企業をはじめとする多くの方々に支えられ、今回で53回目を迎えることができました。ご協力に心から御礼申しあげます。

高齢化と人口減少が本格化し、福祉を取り巻く社会課題がいっそう深刻な状況であることは言うまでもなく、増加し続ける介護需要に対する福祉人材不足の現状を鑑みれば、福祉現場や在宅ケアなど、あらゆる場面においていっそう福祉機器の利活用が求められます。特に、ICTやデジタル技術の向上が日進月歩の現代においては、障害者や高齢者の自立や社会参加、福祉現場における業務の負担軽減などの観点から、その活用に他産業からも注目が集まっています。

引き続き、出展いただく企業のみなさまの製品展示により、多岐にわたる最新の福祉機器を直接みて、ふれて、確かめることのできる機会を提供するとともに、福祉専門職のスキルアップにつながるセミナーの開催や、テーマ性のある企画展示・体験など、あらゆる福祉関係者が直接交流する“フォーラム”としての価値を高めてまいりたいと思います。

今回も、東京ビッグサイトの改修工事に伴い、東展示ホール1,2,3,7,8の利用となります。来場導線に十分配慮した構成として、来場者のさらなる誘致に取り組んでまいります。あわせて、展示用部材費や人件費の高騰が続くなか、国際展示会の継続的な開催、および出展企業、来場者の期待に十分に応え続けるため、誠に心苦しく存じますが、5年ぶりに出展料を改定いたしました。諸事情をご覧察のうえ何卒ご理解いただきますようお願いいたします。そのうえで、これまで以上に安心・安全な展示会運営に万全を期すとともに、最適な運営に取り組んでまいります。

出展企業・団体をはじめとした、関係者の皆さまの引き続きのご支援・ご協力をお願いいたします。

01.国際福祉機器展について

H.C.R.の特徴



福祉機器の 今と未来を体感

福祉機器を展示する
出展社数は**約400社**
車いす、ベッド、ICT機器等、
17のカテゴリー
で最新情報を提供

来場者数は 約10万人

来場者の**3割**は一般の方
3割は**福祉施設職員**
その他、メーカー・販売業、
学校・研究機関等も多数来場

多彩な企画による 福祉の総合展示会

防災、子ども向け遊具、
AI活用、福祉用具の使い方など、
さまざまなテーマに特化した
セミナー・特別展示を
同時開催

01.国際福祉機器展について

H.C.R.の歩み

1974年(第1回)

福祉機器展のはじまり

草創期、全国的な施設整備計画を背景に



草創期

1974

1985

国際化

1986

1995 1996

1986年(第13回)

わが国初の国際展示会

海外企業誘致による開発提携や技術交流の促進



1996年(第23回)

東京ビッグサイトで初開催

初の来場者数10万人突破
H.C.R.は新たなステージへ



2000年(第27回)

介護保険制度施行

ビッグサイト東6ホール全面使用
来場者数は13万人を突破



発展期

2018年(第45回)

東1~8ホールへ

過去最大面積での開催
翌2019はオリパラの関係で西南棟へ



転換期

2018 2019

2020年(第47回)

新型コロナ感染拡大

初の実展示会中止



このロゴは、
第19回ポスターをデザインした
書家 國家文苑氏により
デザインいただいたもの

2023年(第50回)

50回記念

コロナによる社会の変化
福祉総合展示会へ転換



02

H.C.R.2025 報告・実績

02.H.C.R.2025 報告・実績

場内、製品紹介スナップ



- O-MU-TSU MUSEUM at H.C.R.
- 福祉施設における音環境を考える展示
- 福祉機器開発最前線
- エンジョイアクティブゾーン
- ふくしの魅力発見ゾーン
- ランウェイショー「彩 -Color Your Life-」
- アトリウムステージ／ポジティブラジオHCR
- “もしも”に備える防災展
- 子ども広場
- もっと知って！ほじよ犬
- 福祉用具相談
- セルフカフェ＆ショップ
- 合理的配慮展



- セミナーA(最新トピック)
- セミナーB(福祉機器の利活用ステップアップ講座)
- セミナーC(身近なICT活用講座／施設のICT導入講座)
- 国際シンポジウム

出展社数

414 社(うちWeb展のみ3社)

－うち海外企業 **53** 社

(中国_24/台湾_9/USA_7/韓国_5/デンマーク_2/英國_1/フランス_1/スウェーデン_1/ドイツ_1/イスラエル_1/オランダ_1)

来場者数

121,137 人

Web展 PV数

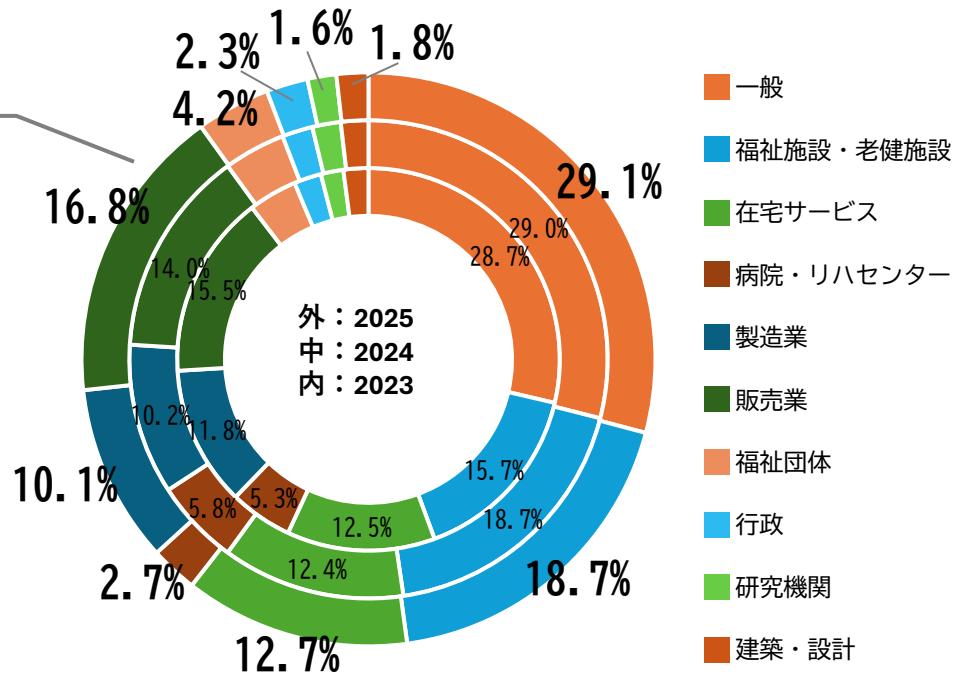
617,675 PV ※

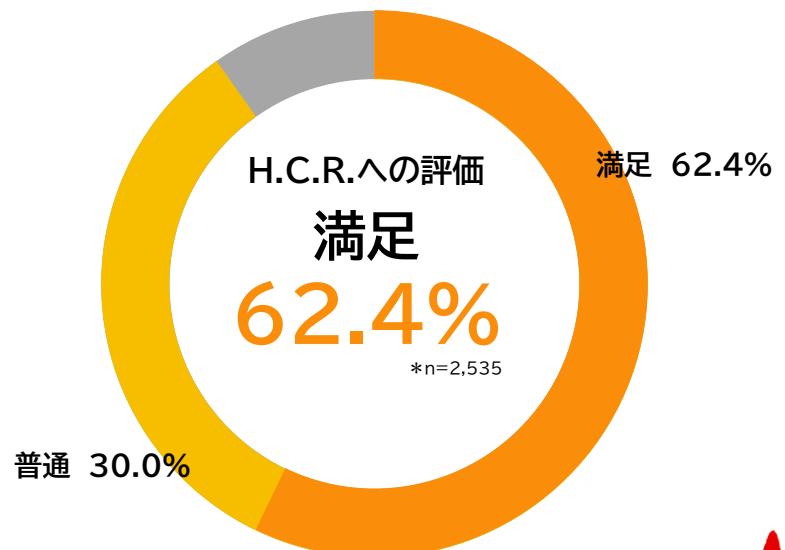
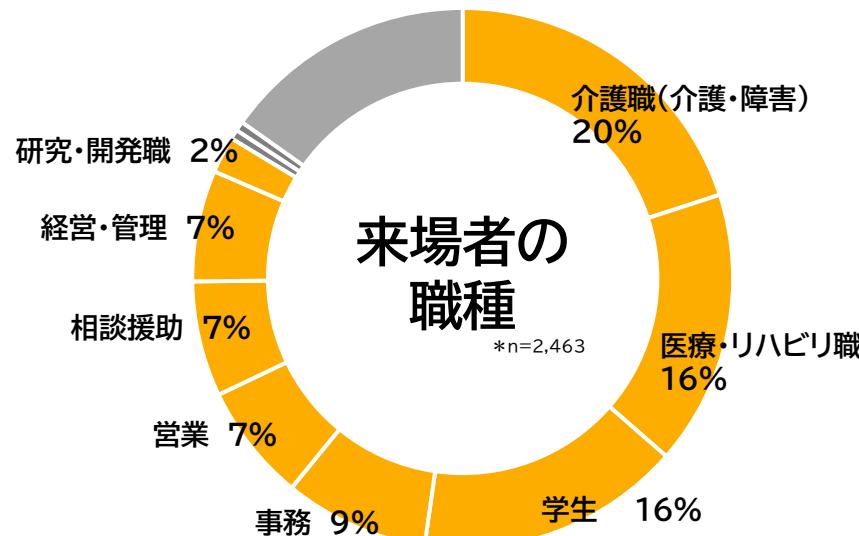
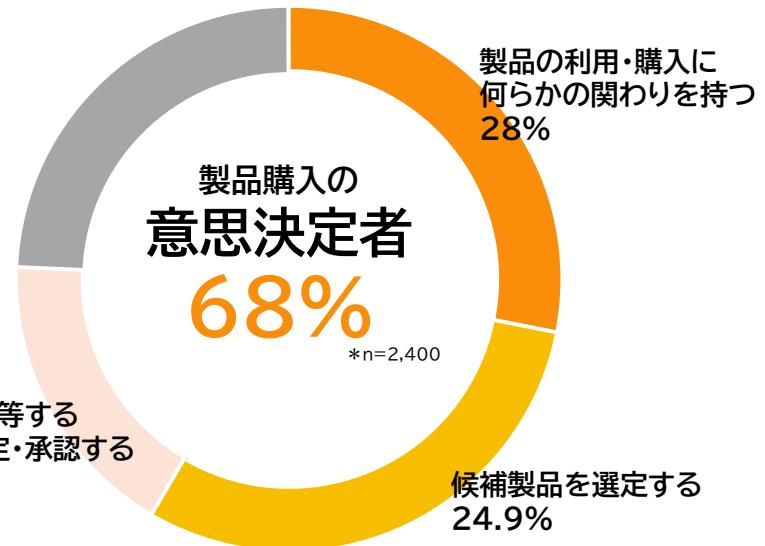
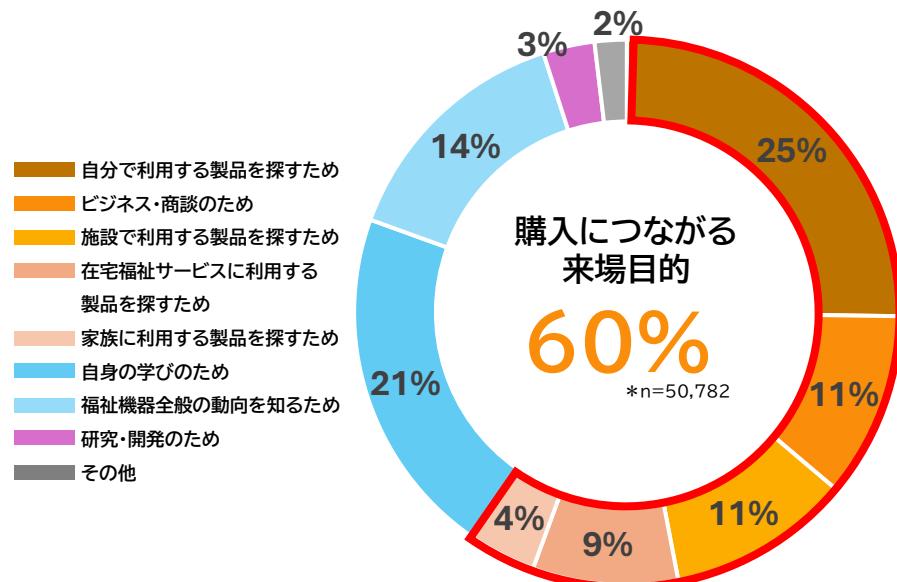
※ 2024の結果に比べ数値が極端に減少していますが、集計に来場登録関連ページを含まず、Web展内のみに変更したことによります。
2025と同条件の場合、2024のPV数は、482,292PVでした。

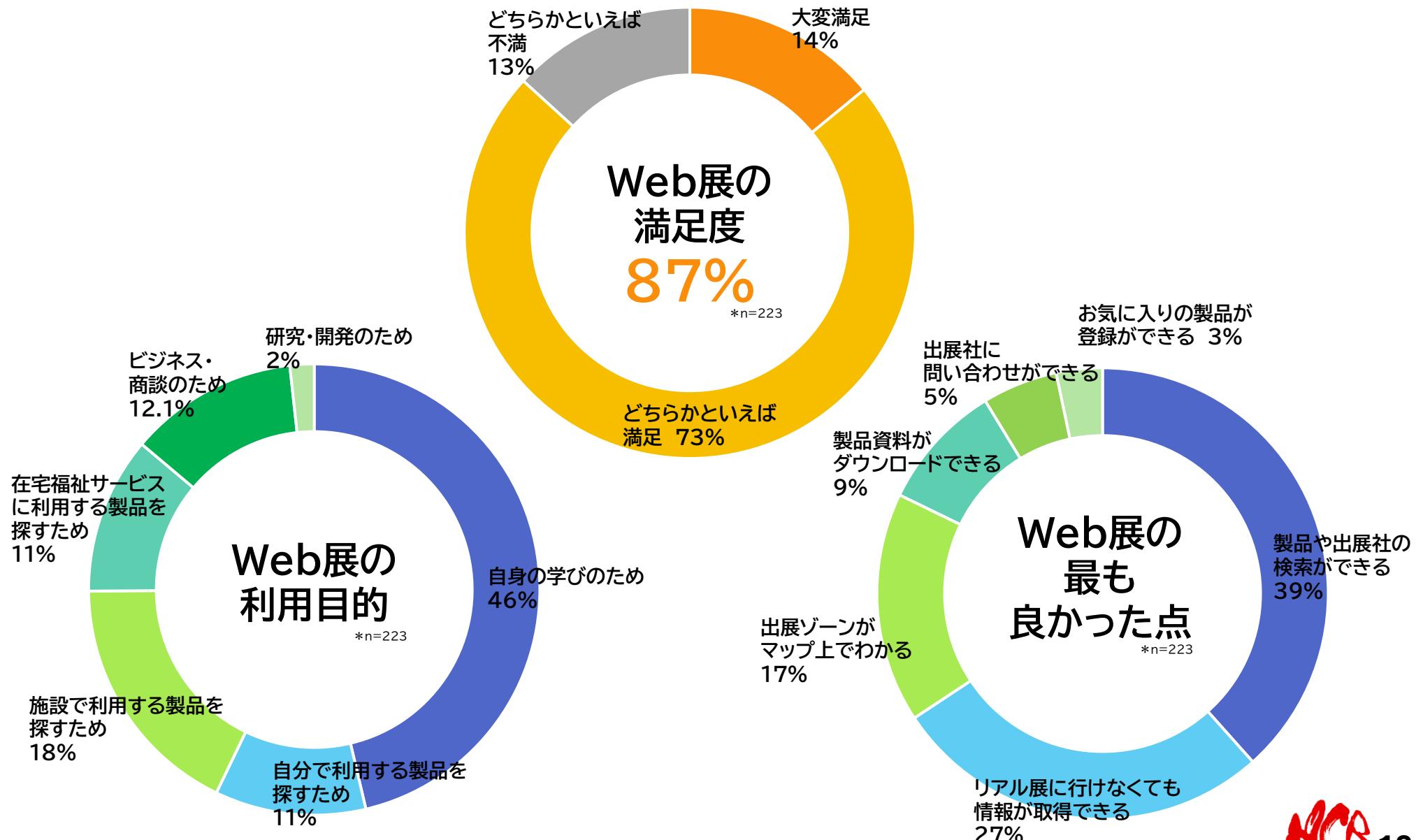
プレス数

プレス来場 **90** 件

テレビ、新聞・雑誌、Web掲載 **544** 件







3日間ブース来訪者数

平均 **1,414.3** 人

回答社小間平均 4.7小間

*n=133

3日間商談件数

平均 **53.5** 件(見込み含む)

*n=133

2026への出展意向

83%

*n=133
「大変興味がある」、「多少興味がある」と回答した社

新規顧客・取引先を獲得することができた
79%が達成

*n=126

商談につながった
74%が達成

*n=111

製品のフィードバックをいただけた
88%が達成

*n=117

新たな販売機会を得られた
76%が達成

*n=119

販売・技術開発の提携先を見つけることができた
67%が達成

*n=88

自社のPRができた
92%が達成

*n=125

製品のPRができた
94%が達成

*n=129

新製品の発表ができた
87%が達成

*n=97

研究成果を発表できた
59%が達成

*n=61

新業界動向の情報収集ができた
83%が達成

*n=98

*当該項目を出展の目的としている出展社(n)のうち「十分達成できた」「多少達成できた」と回答した割合

03

H.C.R.2026 開催概要

クリエイティブな未来を拓く

03.H.C.R.2026 開催概要

実施概要

展示会名称	リアル展示 H.C.R.2026 第53回国際福祉機器展&フォーラム WEB展 H.C.R.Web2026
主催	全国社会福祉協議会、保健福祉広報協会
後援(予定)	厚生労働省、経済産業省、総務省、国土交通省、こども家庭庁、東京都、海外参加国大使館
協賛(予定)	NHK厚生文化事業団、読売光と愛の事業団、毎日新聞東京社会事業団、産経新聞厚生文化事業団、日本経済新聞社、東京新聞、朝日新聞厚生文化事業団、福祉新聞社、日本赤十字社、福祉医療機構、鉄道弘済会、東京都社会福祉協議会、全国心身障害児福祉財団、長寿社会開発センター、シルバーサービス振興会、テクノエイド協会、日本理学療法士協会、日本作業療法士協会、日本アビリティーズ協会、日本障害者リハビリテーション協会、日本リハビリテーション医学会、全国老人クラブ連合会、中小企業基盤整備機構、日本福祉用具・生活支援用具協会（順不同）
会期	リアル展示 10月7日(水)～9日(金) 10:00～17:00(9日(金)のみ16:00まで) WEB展 9月1日(火)～11月13日(金)
会場	リアル展示 東京ビッグサイト東1,2,3,7,8展示ホール(〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1) ※東京ビッグサイトの改修工事のため、会場が変わります。 WEB展 特設Webサイト
入場料	無料
出展社見込	400社
来場者見込 ・対象者	リアル展示 10万人 WEB展 60万PV 福祉機器利用者、ケアマネジャー、福祉用具専門相談員、介護福祉士、社会福祉士、ホームヘルパー、PT、OT、医師、看護師、栄養士、保育士等、福祉・介護等事業経営・管理者、開発・販売企業、行政、一般、福祉人材養成校学生 等
展示対象	高齢者、障害者(児)の自立促進や社会参加のための福祉機器、リハビリテーション機器や介護機器・用品
出展申込	リアル展示 2026年1月15日(木)13:00～3月31日(火)17:00 WEB展 2026年1月15日(木)13:00～5月29日(金)17:00
	予定小間数に達し次第、締め切りとさせていただく場合がございます。

04

H.C.R.2026 出展にあたって

製品や会社の認知度が向上

＼9割以上の出展社が自社・製品のPR効果ありと評価！／

“見て” “触って” “たしかめる”。実体験の必要性は、福祉機器の選定には非常に重要なポイントです！

販売企業のみならず、福祉サービスの購入・導入における決定権者や福祉専門職、ユーザーにも直接PRや意見交換でき、実際、8割近い出展社が、新規の顧客や取引先を獲得されております。ビジネスを広げる絶好の機会です！

新規顧客の獲得

＼8割近い出展社が新規の顧客・取引先を獲得！／

一般ユーザーだけでなく、福祉機器を扱う専門職や販売店など、多くの関連企業も来場し、企業活動を広げるチャンスが広がっています！

新製品の研究や開発につなぐこともでき、「共同で製品開発をすすめることのできる企業に巡り会えた」という出展社からの声も寄せられています。

ユーザーとの接点が近い

＼88%の出展社が来場者からのフィードバックに満足！／

アジア最大規模を誇るH.C.R.の来場者数は、3日間で例年10万人ほど。

メーカー関係者や福祉専門職、医療・看護、リハビリ関係者、そして福祉機器ユーザーやそのご家族など…様々な立場の方から開発や改善につながる提案などを直接聞き取ることで、開発や販路拡大のヒントが得られます！

下記1～3のすべてを満たすと主催者が認めた法人が、出展を申し込むことができます。

1. 次のいずれかに該当する法人

- ① 福祉機器の製造または販売を行う法人
- ② 福祉機器のレンタル関連事業を行う法人
- ③ 福祉関連のソフトウェアの製作または販売を行う法人
- ④ ①～③の法人を支援する公共団体または公益法人
- ⑤ 福祉機器関連の団体・研究機関・教育機関
- ⑥ 福祉・介護・リハビリ関連情報の出版または提供を行う法人

2. 特許侵害やその他の係争により第三者に対して損害を与えることがない法人

3. 福祉施設・在宅福祉サービスをはじめ、展示対象外の製品等に関する、あらゆる宣伝、勧誘等の営業活動を行わない法人

- 
- ✓ 来場者や出展社にとって万全な展示会運営を期すため、会期中の各種トラブルにおける責任の所在や対応、手続き・実務のやり取り等、法律に基づいて運営され、社会的信用性が担保された“法人格”を必須としているため、いかなる理由があっても個人事業主は出展できません。
 - ✓ 広告代理店等の第三者による申込はお受けできません。
 - ✓ 1.の④、⑤に該当する法人を除き、展示予定製品の発売予定日が会期から1年を超えるもの、あるいは未定のもののみでの出展はできません。

高齢者、障害者（児）の自立促進と社会参加のための
福祉機器、リハビリテーション機器や介護機器・用品

17の出展ゾーン

- | | | | |
|----------|--------------------|----------|---------------------|
| A | 移動機器、移動補助製品 | J | リハビリ・介護予防機器 |
| B | 福祉車両・関連機器 | K | 義肢、装具 |
| C | ベッド用品 | L | 日常生活支援用品 |
| D | 入浴用品 | M | 介護等食品、調理器具 |
| E | トイレ・おむつ用品 | N | 施設環境設備、災害対応設備・用品 |
| F | 衣類、着脱衣補助用品 | O | 感染症等予防用品 |
| G | コミュニケーション・ソフトウェア機器 | P | 福祉サービス向け経営・ケア管理システム |
| H | センサー・見守り機器 | Q | 出版、福祉機器情報 |
| I | 建築・住宅設備 | | |

A 移動機器、移動補助製品

- A-1 手動車いす、電動車いす、電動三輪・四輪車、自転車、介助車
- A-2 歩行器・歩行補助車、杖
- A-3 ストレッチャー等移動器具、移乗補助機器、床走行リフト、固定式・据置式リフト、介助・歩行補助ロボット

B 福祉車両・関連機器

- 車いす等用福祉車両、障害者用自動車運転装置、入浴用特殊車両、福祉施設等業務用自動車・エコカー

C ベッド用品

- ベッド、マットレス、床ずれ防止製品、サイドテーブル、介護用シーツ

D 入浴用品

- 浴槽、入浴用チェア、滑り止め用品、浴槽台、入浴用リフト

E トイレ・おむつ用品

- ポータブルトイレ、便器、便座、防臭剤、消毒剤、おむつ関連用品、自動排泄処理装置

F 衣類、着脱衣補助用品

- 衣類、靴、帽子、保護帽、かつら、着脱衣補助具

G コミュニケーション・ソフトウェア機器

- 補聴器、福祉電話、FAX、携帯会話補助器、拡大読書器、活字文書読み上げ装置、視覚障害者用誘導システム、障害者用OA機器・ソフトウェア・操作補助具、障害者用AV機器、コミュニケーション関連ロボット

H センサー・見守り機器

- 緊急通報システム、見守り機器、排尿予測支援機器

I 建築・住宅設備

- スロープ、手すり、エレベーター、段差解消機、階段昇降機

J リハビリ・介護予防機器

- 歩行等訓練機器、リハビリ用教材・機器、遊具、筋力トレーニング機器、身体機能訓練機器、フレイル予防関連機器、障害者用スポーツ・レクリエーション用品

K 義肢、装具

- 義肢、装具

L 日常生活支援用品

- 自助具、口腔ケア用品、その他介護関連用品

M 介護等食品、調理器具

- 食事用具、食器、キッチン、調理器、高齢者・障害者向け食品

N 施設環境設備、災害対応設備・用品

- 福祉施設建築、福祉施設用床材・壁材、自然エネルギー・省エネ・省コスト技術機器、再資源・水処理機器、洗濯機、乾燥機、掃除機、脱臭機、いす、座位保持・立ち上がり補助用品、テーブル、家具、洗面台、介護職員用衣類、災害対応設備・用品（火災報知設備、自動消火設備、防災・避難用品、自家発電・蓄電装置、災害用浄水装置、災害時生活用品 等）

O 感染症等予防用品

- 空気清浄機、加湿器、消毒器、感染症等予防用品

P 福祉サービス向け経営・ケア管理システム

- 福祉事業関係コンピュータシステム

Q 出版、福祉機器情報

- 福祉・介護・リハビリ・保健関係書籍・教材、情報誌、新聞、放送通信、福祉機器関連Webサイト



すべての出展社が必ずご確認ください

以下に該当する場合は、展示できません。以下に該当しない場合でも、主催者が展示会において、来場者等の第三者に対する迷惑行為に該当すると判断した場合、事前・開催当日を問わず、展示を断ることや展示の撤収を指示することがあります。



一般的な健康維持・増進を目的とした製品、一般に『福祉用具／機器』とみなされない製品、また、それらを連想させる表現を謳うもの

例)マッサージ器、リラクゼーション機器、健康ふとん、ツボ押し器、磁気ネックレス、健康食品、家庭用浄水器、ウォーターサーバー、健康サポートー、美容機器・用品、体調改善用品(血行、血压、冷え性、疼痛、保湿等)、各種アレルギー対応商品〔ホルムアルデヒド、シックハウス症候群対応等〕、リハビリを主目的としない遊具、生活習慣病対策用品、岩盤浴、足湯、等



「癒し、治癒等を目的とした製品」等、主催者がその製品の効果の有無を判断できないもの、また、それらを連想させる表現を謳う製品

例)人形・ぬいぐるみ、アニマルセラピー関連、回想療法関連、音楽療法関連、園芸療法関連、光セラピー、アロマセラピー、ストレス解消商品等



「一般的なレクリエーション用品」等、高齢者・障害者(児)向けの特別な仕様になっていないもの

例)スポーツ・レクリエーション用品、栽培・養殖・製作用キット等



「一般的な日常の消耗品類」等、高齢者・障害者(児)や福祉施設での使用を主目的としないもの

例)シャンプー、リンス、石鹼、ハンドソープ、スキンクリーム、入浴剤、ヘアブランシ、洗濯用洗剤、除菌ウェットタオル、事務用品等



「サービス」に該当し、製品そのものを展示し、来場者がみて、さわって、その場で品質を確認することができないもの

例)福祉関連サービス(老人ホーム、デイサービス、グループホーム、ホームヘルプサービス、移送サービス、食事・食品宅配サービス、介護タクシー、マッサージ、福祉施設等設計サービス)、職員人材育成及び求人等に関するサービス、その他のサービス(通信販売及びその付随サービス、旅行サービス、年金運用等金融商品／生命・損害保険／資産コンサルタント、事業所運営あるいは事業企画デザイン等のコンサルティング、フランチャイズシステム、システムサポートサービス、機器を利用しない高齢者等見守りサービス等)、サービス事業者自体に関する情報



製品安全検査に関する機関・団体(国民生活センター等)等による安全性への指摘があり、指摘事項の解消等が確認できない製品



医療行為等に用いられる機器であって、福祉従事者による使用が認められないもの

例)薬剤、使用に特別な資格が必要な機器(赤外線治療、電位・電子治療、磁気治療、指圧、整体代用治療、鍼灸)等



消防法上の危険物に該当する消毒用アルコール等(管轄の消防署より出展の許可が下りないもの)



自社展示ブース内において、展示や販売促進活動をすることなく、来場者の「個人情報」の収集を主とする出展

04.H.C.R.2026 出展概要

出展方法・出展料

出展方法	ハイブリッド リアル展示 WEB展	基礎小間	ハイブリッド リアル展示 WEB展	独立小間	WEB展	Web展のみ
仕様	<ul style="list-style-type: none"> 1小間あたり間口3m×奥行3m×高さ2.7m (内寸2.93m×2.93m×2.7m) 出展料に含まれる付属備品を主催者が設置 装飾物の高さ:3.6mまで ※ 壁高2.7mを超える場合は、四辺の小間境界線より1.0m以上セットバック(内側に入れて設置)すること 		<ul style="list-style-type: none"> 1小間あたり間口3m×奥行3mのスペース渡し 四辺開放 装飾物の高さ:6.0mまで 		<ul style="list-style-type: none"> 出展社ページ(1社につき1ページ) 製品紹介ページ(1製品1ページ／1社につき最大32製品まで) 管理ページ 	
小間の制限 補足1	<ul style="list-style-type: none"> 列形状:7小間以下 半島形状:4、6、8、10、12小間の偶数単位 		<ul style="list-style-type: none"> お申し込みは6小間以上から受け付けます。 申込小間数に応じて、1辺6m(2小間分)以上かつ3m単位で主催者にて決定します。ただし、12小間以上をお申し込みの場合は、各辺は最低9m(3小間分)以上を原則とします。 奥行上限12m(4小間分) 通路面は1辺につき合計3分の1以上開放 			—
1小間あたりの出展料	370,000円 (税込407,000円)		340,000円 (税込374,000円)		200,000円 (税込220,000円)	
出展料に含まれるもの	<ul style="list-style-type: none"> 小間出展スペース 付属備品 補足2 広報資材(ポスター、リーフレット等／日本語のみ／海外出展社はデータ提供) Web展出展料 補足3 <p>※Web展へも出展いただきます</p>		<ul style="list-style-type: none"> 小間出展スペース 広報資材(ポスター、リーフレット等／日本語のみ／海外出展社はデータ提供) Web展出展料 補足3 <p>※Web展へも出展いただきます</p>		<ul style="list-style-type: none"> Web展出展ページ 補足3 広報資材(ポスター、リーフレット等／日本語のみ／海外出展社はデータ提供) 	
出展料に含まれないもの	<ul style="list-style-type: none"> 電力供給工事料、電気備品設置・配線工事料、電気使用料(★) 給排水設備料、水道使用料(★) 備品レンタル料(★) 通信回線(臨時電話・インターネット回線)架設料・使用料(★) 輸送にかかる一切の費用 主催者が設置する小間備品以外の備品、装飾、設営、運営費用 損害補償等の保険料及び展示物に関する保険料、展示物の輸送等にかかる保険料 消防署の指導、規制等による煙感知器等の設置に係る費用 支払いに係る振込手数料 その他、出展料に含まれない費用 				<ul style="list-style-type: none"> リアル展への出展スペース 支払いに係る振込手数料 その他、出展料に含まれない費用 	

★ 詳細な費用や手続き等は、出展決定後、6月19日に公開する出展マニュアルにてお知らせします

	
対象	H.C.R.へ初めて出展する海外(※アメリカ、ヨーロッパ、オセアニアに限る)企業・団体
出展条件 ※すべて満たすこと	<ul style="list-style-type: none"> □ H.C.R.へ初めて出展する海外企業・団体であること □ 本社が海外(日本国外)に所在すること(登記に該当するもので確認いたします) □ 日本に50%以上の株式を保有する支店、子会社、関連会社、合弁会社を持っていないこと □ 必ず当該社に勤務する役員または正職員最低1名は来日のうえ3日間参加すること(会場にて参加確認をいたします) <p>※出展決定後、上記条件に合致しないと判明した場合は、通常の出展料にてご出展いただきます。</p>
仕様	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎小間(3m×3m)に準ずる ・ 単独出展のみ出展可能 ※ 他社との隣接を希望する場合は、主催者にて隣接配置に配慮する
出展料	180,000円 (税込198,000円／1小間あたり) ※ 列形状に限る(半島形状は不可) ※ 原則最大2小間まで(3小間以上の申込みは不可)
出展位置	原則、主催者が指定する「Start Up Global Zone」での出展
出展料に含まれるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小間出展スペース ・ 小間備品(システム基礎パネル、パラペット、社名版、小間番号札、LED2灯、カーペット) ・ 電力供給工事料、電気備品設置・配線工事料、電気使用料 ・ Web出展料 ・ 主催者が作成する発行物において、Start Up Global Zoneへ出展する出展社の紹介 ・ 通訳者の配置(ゾーン全体で複数名／英語のみ)
出展料に含まれないもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給排水設備料、水道使用料 ・ 備品レンタル料 ・ 通信回線(臨時電話・インターネット回線)架設料・使用料 ・ 輸送にかかる一切の費用 ・ 主催者が設置する小間備品を除く備品、装飾、設営、運営費用 ・ 損害補償等の保険料及び展示物に関する保険料、展示物の輸送等にかかる保険料 ・ 消防署の指導、規制等による煙感知器等の設置に係る費用 ・ 支払いに係る振込手数料 ・ その他、出展料に含まれない費用

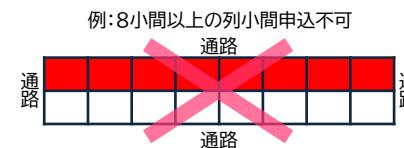
海外新規出展社向け
特別な出展方法です

補足1 小間の形状



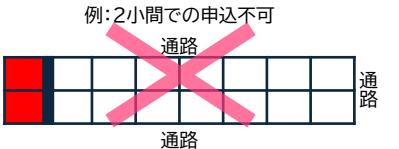
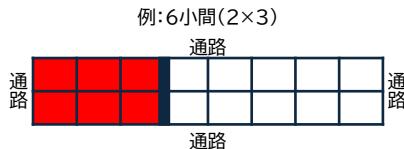
例年、列形状と半島形状の申込間違いが発生しています。必ずご確認のうえお申込みください。

基礎小間 列形状



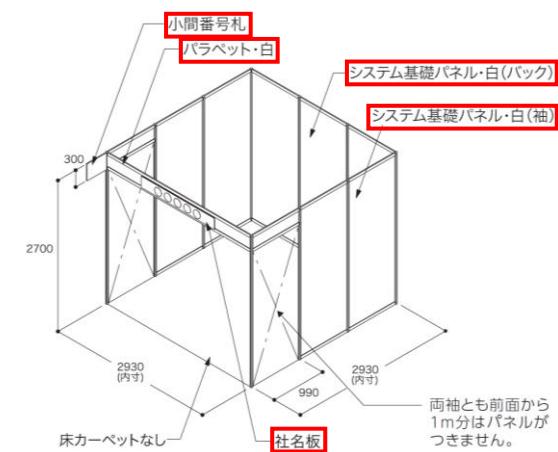
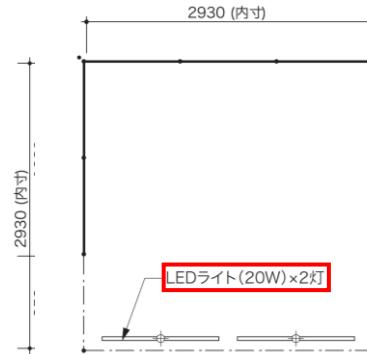
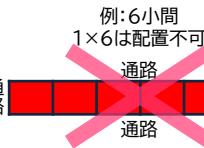
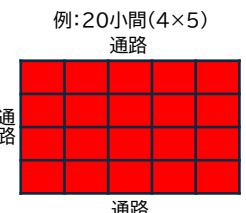
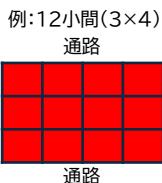
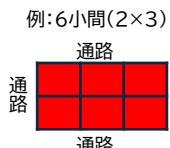
基礎小間 半島形状

単独・合同出展に関わらず合計4小間以上12小間以下で、かつ偶数小間の形状(4、6、8、10、12小間／3×4小間は不可)。一辺(他社隣接面／下図太線)には主催者が横6m×高さ2.7mのシステム基礎パネルを設置。



独立小間

四方が通路かつ更地渡しとなる小間で、6小間以上の形状。奥行は小間数によらず12mまで。
1辺の長さは、各辺が最低6m以上で3m単位。12小間以上の場合、原則各辺が最低9m以上で3m単位



補足2

基礎小間付属備品

- システム基礎パネル(バック、袖)、バラベット、社名板、小間番号札、LEDライト2灯分とその電気代 ※ 右図□の通り
- システム基礎パネルは白色で、両袖とも前面から約1m分は設置しません。
- 床カーペットはありません。

04.H.C.R.2026 出展概要

補足3

補足3

Web出展で利用できる機能(Web展の仕様)

出展社ページ／1社1ページ

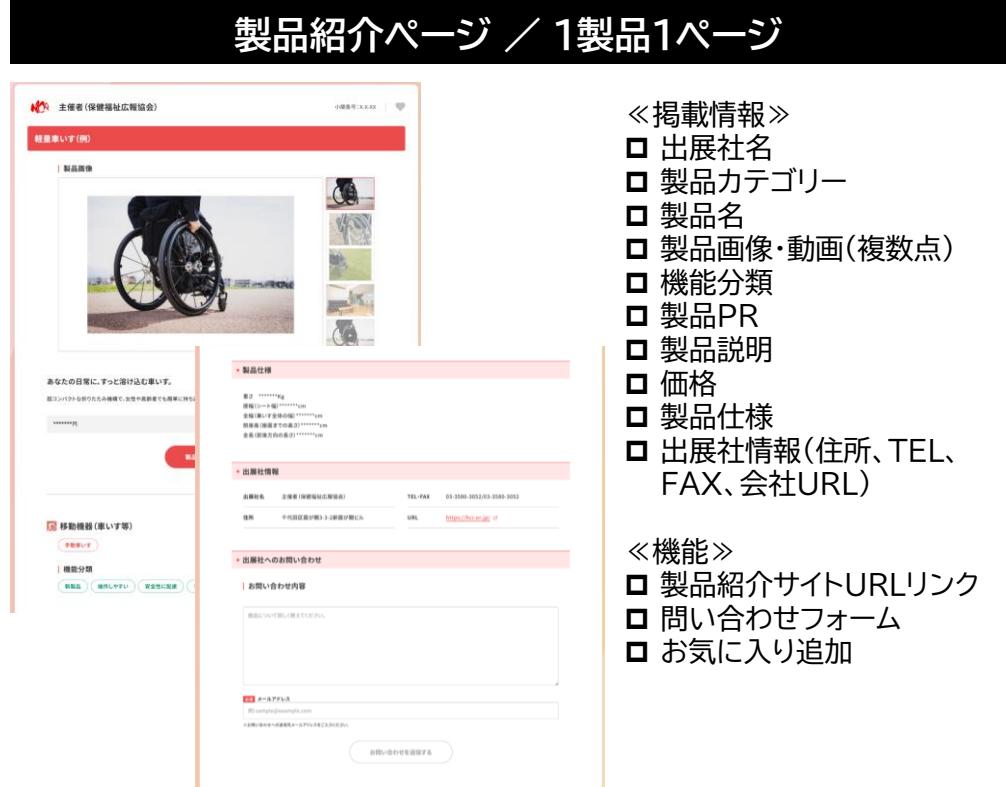


《揭載情報》

- 出展ゾーン、小間番号
 - 出展社名
 - 出展社PR
 - 出展社紹介文
 - 出展社PR動画または画像
 - 出展社ロゴ
 - 製品紹介(→製品紹介ページへリンク)
 - 出展社情報(住所、TEL、FAX、会社URL)

「機能」

- 商談予約リンク
※商談予約フォームは出展社自身にて用意
 - 資料ダウンロード
 - 問い合わせフォーム
 - お気に入り追加



管理ページ / 1社1ページ

上記ページの編集や来訪者ログを管理できる出展社自身の管理者ページ

- 管理者ページでは、上記ページの情報更新、新規登録、削除、プレビューが可能です。
 - 情報更新等の作業は、一部メンテナンス期間を除き、入力開始から会期終了までご利用いただける予定です。
 - 来訪者ログは、上記自社のページへアクセスした方の、「氏名、会社名、団体名、年代、職業、メールアドレス、都道府県」が取得でき（予定）、CSVにて会期中はいつでもダウンロードが可能です。

04.H.C.R.2026 出展概要

出展形態

	単独出展	合同出展	パビリオン出展
	1社単独での出展する形態のこと	2社以上の企業・団体が各自の小間を1か所にまとめ、出展スペースを共有して出展する形態のこと	自治体ならびに公益団体(以下、公益団体等)が、自社小間に、会員企業や支援先企業等(以下、会員企業等)の展示を受け入れて出展する形態のこと
申込可能な出展方法	基礎小間、独立小間、Web展のみ、Start Up Booth	基礎小間(1社1小間以上)、独立小間(1社1小間以上) ※Start Up Booth、Web展のみは不可	基礎小間(小間数制限なし)、独立小間(小間数制限なし)、Web展のみ ※Start Up Boothは不可
出展条件	P.19のとおり	<ul style="list-style-type: none"> P.19のとおり 1社1小間以上の申込みが必須 	<ul style="list-style-type: none"> P.19の①.④に該当する団体であること 会員企業等が、「展示対象」に該当する製品等を展示する予定であること 会員企業等が自ら出展申込を行っていないこと ※出展の重複を確認した場合、当該社の自社出展をキャンセルさせるように促すことは認めず、パビリオンでの出展を見送っていただきます。
申込手順	自社で申込み	<ul style="list-style-type: none"> 連絡窓口を担う1社(=代表出展社)が代表して申込み 代表出展社または合同相手先企業に「初出展の企業・団体」「最終出展年が2023年以前の企業・団体」が含まれる場合は、適否確認が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡窓口を担う公益団体等が申込み 会員企業等の受け入れを確定する前に、会員企業等の展示予定製品が展示対象かどうか、事務局による可否確認が必要(受入企業一覧シートにてご連絡ください。P.29参照)。
事務局からの連絡	すべて、出展社に連絡	<ul style="list-style-type: none"> 原則、代表出展社へ連絡。代表出展社から合同相手先企業へ伝達いただく。 ただし、IDやパスワードの通知メールや、郵送物等は、それぞれの企業へ個別に連絡する場合がある。 	すべて、公益団体等へ連絡。公益団体等から会員企業等へ伝達いただく。
保険加入(P.31参照)	必須	すべての出展社が必須	公益団体等と会員企業等、すべての社が必須
自社小間内の社名表示	表示可	<ul style="list-style-type: none"> すべての出展社が表示可 五十音順、アルファベット順で表示 	<ul style="list-style-type: none"> 公益団体等の責任の下、すべての受け入れ企業が表示可。 ※ただし、会員企業等は、出展契約を締結していないため、「出展社」ではありません。 また、主催者が作成する制作物への掲載も希望する場合は、有料オプション(6月19日にご案内)として、1社あたり11,000円を申し受けます。

最終出展年が不明な場合は
事務局までお問い合わせください

A

初出展の企業・団体

または

最終出展年が
2023年以前の企業・団体

B

最終出展年が
2025年または2024年の
企業・団体

ステップ1

出展主体と 展示製品 の適否確認

書類受付開始
1月15日(木)
13:00~

不適切と判断した場合は
出展申込不可

【提出書類】3点

- 1)出展確認依頼書
- 2)会社案内・パンフレット(Webサイト可)
- 3)展示予定製品の資料(Webサイト可)

【提出先(メールのみ)】

H.C.R.事務局 info@hcrjapan.org

【締切】

リアル展へ申込の場合 3月24日(火)まで
Web展のみへ申込の場合 5月22日(金)まで

本会HPよりダウンロード
<https://hcr.or.jp/company/>
TOP ▶ 出展検討企業の方へ

事務局にて提出内容の確認

事務局より出展社専用ページへのログインIDを発行

ステップ2へ(P.29)

事務局より1月9日にメールにて
ログインIDをお知らせします

ステップ2から
手続きを始めてください

※パスワードをお忘れの場合は
パスワードの再発行手続き
を行ってください

ステップ2

出展申込

受付
1月15日(木)
13:00~

出展社専用ページの「出展申込フォーム」より必要事項を入力のうえ申込みください

【URL】※ログインIDとパスワードが必要です

<https://hcr.smktg.jp/public>

予定小間数に達し次第、
締め切りとさせていただく場合がございます。

【締切】 リアル展へ申込の場合 3月31日(火)17:00まで
Web展のみへ申込の場合 5月29日(金)17:00まで

上記フォームを送信の際、下記に該当する場合は、資料をアップロードしてください。

Aのすべての企業・団体

記簿謄本または登記事項証明書
(発行後6か月以内、写し可)

Bのうち、H.C.R.に初めて展示する
製品がある企業・団体

初展示となる製品の資料

A・Bにかかわらず
「パビリオン出展」の団体

受入企業一覧シート
(Excel)

※6月30日までに確定のうえ、ご提出ください。
※HPまたは出展社専用ページからダウンロードしてください

事務局にて申込内容の確認(不備があれば適宜ご連絡します)

事務局より手続き完了の連絡

ステップ3

出展料の お支払い

準備が整い次第、事務局より「出展決定通知書」と「請求書」を発行します。

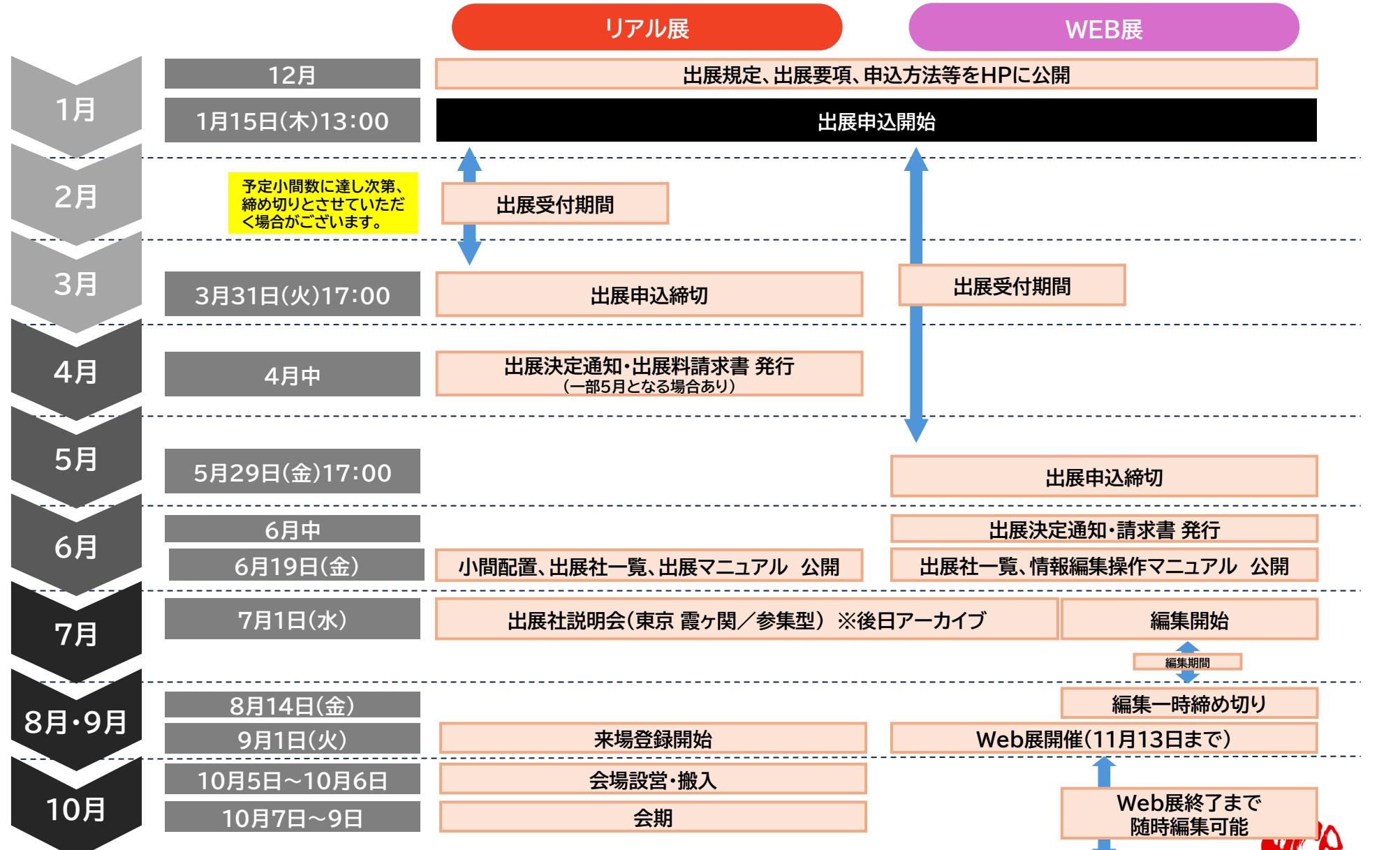
※ 今回より、出展社専用ページにアップロード予定

請求額にもとづき、請求月の翌月末までに出展料をお支払いください。

【注意！】出展決定通知発出以後は、キャンセル料が発生します。

04.H.C.R.2026 出展概要

申込方法・今後のスケジュール



1 賠償責任保険への加入（リアル出展の場合）

- すべての出展社は、出展社に責任が生じる事故・事件に対応した賠償責任保険に必ず加入しなければなりません。
- 主催者にて加入手続きを行う保険（別紙「出展社賠償責任保険のご案内」参照）に、出展申込時に合わせてお申込いただくか、すでにお取引のある保険会社が扱う、この保険と「同種の補償を行う他の保険」等にご加入ください。

主催者保険に加入する場合は、出展申込フォームにて「加入する」にチェックするだけで加入申込完了。書類等の提出は不要です。

- なお、生産物賠償責任保険（PL保険）では補償されないことがありますので、保険加入の際には、ご契約内容を十分ご確認ください。

2 出展料等のお支払い

- 出展決定通知書とあわせて出展料等の請求書を出展社専用ページにて発行いたします。
- 支払期限は、請求書発行月の翌月末です。決算等のやむを得ない事由により、支払期限の調整が必要な場合には、請求書発行月中にメールにて事務局にご連絡ください。
- 請求額に対する分割での支払いは、いかなる事情があっても一切不可とします。
- 支払期限の調整に関するご連絡がなく、期限までに入金が確認できなかった場合は、出展取消のうえ、請求額の100%をキャンセル料として請求します。

3 各種助成金の申請

- 各種助成金の申請は、各自で条件等をよくご確認のうえ計画的に行ってください。
- 助成金申請にともなう振込日の変更等にかかる返金は原則として行いません。また、助成金の不採択を理由としたキャンセルは一切受け付けません。
- 本会における助成金の紹介、相談、対応は一切行いません。

4 出展キャンセル

- **出展のキャンセル(出展申込の取消、小間数の減少変更)**は、出展決定通知書の発行以降は原則としてできません(ただし、主催者が了承した場合はこの限りではない)。
- 出展取消等の意思表示は、必ず電子メールや文書等の記録が残る形で事務局にご連絡ください。なお、電話でのキャンセル連絡は一切受け付けません。
- キャンセル料は、出展キャンセルの意思表示が事務局に到着した日から起算します。キャンセル料の料率は、下表のとおりです。
- 支払後にキャンセルされた場合には、キャンセル料と返金に係る振込手数料を除いた額を出展社の指定する口座に返金します。
- 展示会の中止にかかる取り扱いについては、出展規程をご確認ください。

出展キャンセルの意思表示到着日	キャンセル料
出展決定通知書の発行日～ 2025年6月19日(金)	出展料等請求額の50%
2026年6月20日(土)～ 8月31日(月)	出展料等請求額の75%
2026年9月1日(火)以降	出展料等請求額の100%

5 申込内容の変更

- **申込内容の変更は、出展決定通知書の発行以降は原則としてできません。**ただし、法人の合併等やむを得ない事由による出展社名の変更等で、主催者が了承した場合はこの限りではありません。
- 出展社名等の公表や掲出する申込内容の場合、ご連絡をいただいた時点の展示会準備の状況によっては、変更後の内容に差し替えができない場合があります。

6 出展社名・ブランド名

- 出展申込時に登録いただいた出展社名は、主催者が作成する出展社一覧や当日会場で配布するご案内などに記載いたします。
- 来場者の混乱を最小限にするため、小間内の設営装飾物等は、出展社名が最も大きくなるよう表示いただくとともに、出展社名以外の社名の表示は一切できません(パビリオン出展をのぞく)。
- 販売、レンタル事業者における取り扱い商品のメーカー名は、出展社が小間内で配布するパンフレットやパネル等の印刷物への表示のみとし、小間内の設営・装飾上の表示はできません。
- なお、出展社名を企業・団体名だけでなく、ブランド名と会社名の併記やブランド名のみとすることができます。
- ブランド名のみの場合、主催者が作成する装飾物、配布物、及びH.C.R.Webサイト上など、すべての表記はブランド名のみとなり、企業・団体名は表示されません。
- 出展社一覧等、五十音順での表示にあたっては、登録いただいた名称にもとづく五十音順で表示いたします。

7 展示対象・内容、販売行為

- P.22に記載する「展示できない製品」をあらためてよくご確認ください。
- 本展示会は即売を主とした展示会ではありませんので、即売商品のみの展示、または商行為が展示の中心となる内容では出展できません(書籍類や障害者就労支援施設製品を除く)。
- 販売行為を希望する場合は、主催者への申請(6月19日別途ご案内)と承認が必要となります。申請にあたっては下記をご理解ください。
*販売スペースは、小間数によらず机1本分(壁掛けの場合はシステムパネル約2枚分)の範囲に収まる程度とします。
*極端に高額な商品(例年の平均販売単価5,000円~10,000円を大幅に超える商品)や、手荷物による持ち帰りの範囲を超える大きさ・重さの商品はお断りいたします。

1 給排水・ガスの利用等

- 給排水設備やガスの利用を計画されている場合には必ず出展申込時にお申ください。出展決定後の利用希望には応じられない場合があります。
- 試飲・試食を行う場合は、所轄保健所からの指導により、自社小間に最低でも手洗い所が必要になることがあります。試飲・試食を行う予定がある場合は、必ず給排水設備をお申込のうえ、手洗い所の設置を想定した小間レイアウトをご計画ください

2 小間配置における配慮

- 他の出展社との隣接や分離希望等、配慮事項がある場合は、出展申込フォームにて必ずお知らせください。なお、小間配置は、会場の仕様による制約等を勘案して決定する都合上、すべてのご希望に応じられないことがあります。
- 角小間等の配置場所の指定や、ご希望に沿えなかったことを理由にした小間の移動、出展キャンセル等の交渉には一切応じません。

3 日本への入国手続きに必要な書類の発行

- 主催者では、日本への入国に必要なインビテーションレター等の書類は発行できません。
- 日本国大使館または領事館から査証が発給されず、出展できなかつたことによる一切の損害について、主催者は出展社に対して何ら責任を負いません。
- 各国の入出国制限や手続き等は、各自でよくご確認のうえご対応ください。主催者による手続き等の代行等は行いません。

4 第三者への連絡窓口の委任

- 出展に係る連絡調整や書類の受取等を装飾会社等へ委任することができます。
- 委任先への連絡については、出展申込完了後、出展社専用ページにログインのうえ「出展社・担当者情報」の情報を委任先に変更するか、予備アドレス（主催者からのメールがCC. で届きます）を活用してください。ただし、出展申込は、必ず出展する企業・団体自身が行ってください。

広報機会の拡大や露出度の向上にご活用いただけるオプションをご用意いたします。
詳細やお申し込み方法は6月19日の出展マニュアルにてご案内いたします。

▶ 出展社プレゼンテーション

- 新製品発表、事例紹介、体験会、講師によるセミナーなどを実施いただけるセミナー会場をご用意します。
- いすやマイク、プロジェクター等、セミナー実施に必要な最低限の機材も付属しています。
- Web展でのアーカイブ配信も可能です！
※撮影は各出展社にてご手配ください。



※画像は昨年の様子です。変更となる場合がございます。

▶ QRコード読み取り

- 入場証に記載のQRコードを読み取りることで、ブース来場者の情報を獲得できます。
- Webアプリを使用するので、ご自身(職場)のカメラ付き端末でブラウザにアクセスするだけで利用可能！
※端末の貸出(有料)も対応します
- 複数端末での同時読み取りもOK！ブース担当者全員で効率よく情報を獲得できます。
- 取得データは管理サイトに即時反映。来場者管理の効率化やその後の販促活動に効果的です。



※画像は昨年の様子です。仕様が変更となる場合がございます。

H.C.R.事務局

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5F
一般財団法人 保健福祉広報協会

Tel.03-3580-3052 (平日9:30~17:30／土・日・祝日をのぞく) / **Fax.03-5512-9798**
E-mail info@hcrjapan.org

<https://hcr.or.jp>

2025年12月15日時点